

第13期 砂防公開講座

第4回 ～「火山と共生する私たち」～

2009. 11. 7
参加者175名

第4回砂防公開講座を開催しました。今回は、「防災住民講座」（防災住民講座実行委員会主催）との合同開催です。様々な自然災害から暮らしを守るために「～あなたの防災力アップ～」というテーマで開催し、175名の皆さんに防災について学んでいただきました。

<プログラム>

- ・開講の辞
- ・佐久市長挨拶
- ・講演
 - ①山田 年秋 氏
 - ②戸田 明宏 氏
 - ③荒牧 重雄 氏
- ・閉講の辞



「開講の辞」後藤利根川水系砂防事務所長



柳田佐久市長挨拶



「閉講の辞」三角長野気象台長

1

過去の災害から学び、生かそう ～平成19年台風9号の被害から～



長野気象台次長 山田年秋氏

平成19年9月に発生した台風9号の影響による降水量や台風の特徴、実際に発表した防災気象情報などをお話いただきました。



2 近年の台風被害状況、防災対応を考える ～平成19年発生台風9号に係る管内の被害状況等～



佐久建設事務所長 戸田明宏氏

台風9号による佐久市周辺での被災状況や災害時の砂防施設等の効果、日頃の防災対策の大切さについて講演していただきました。

3

浅間山の大噴火 ～天仁・天明の噴火が今起こったら～



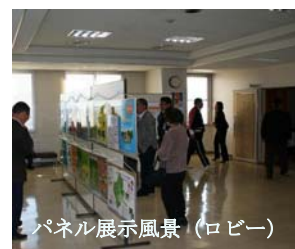
東京大学名誉教授 荒牧重雄氏

浅間山の大規模噴火の歴史や、火山災害の災害規模の大きさ、また火砕流等の危険性などをお話していただきました。



<アンケート結果>

- ・地域における防災意識向上のために、この様な講座を数多く実施してもらいたい。
- ・官民一体となって、相互に助け合いながら自然災害に向き合えばよいと思います。
- ・身近での台風災害と火山の話で、興味をもって聴講することができた。
- ・今年の会場は小さすぎ(収容人数)では？地域住民の方にもっと参加してほしい。
- ・災害マップを作成し、いざというときには速やかに対応できる心の準備が必要と感じた。
- ・佐久地域の防災対策や、今後可能性のある災害についてもっと知りたい。



パネル展示風景(ロビー)